

高
東
高

「シマレガンバレー」
北海道旭川東高等学校校歌

旭川東高PTAだより
第19号



発行日：令和3年3月1日
発行：北海道旭川東高等学校 PTA
編集：PTA 広報委員会

受験に向けて 応援鉛筆セットを贈呈

PTA3学年委員会



3学年委員会では新型コロナウィルスの影響により、例年行われていた「受験のための情報交換会」及び「総決起集会」が開催できませんでした。代わりに何か生徒たちにPTAとしてできることは何かと話し合いました。そして、受験における生徒たちの健康を祈る思いで、受験で使える古品質な铅筆とマークシート用消しゴムを3年生全員に送ることを決め、10月に贈呈しました。袋の表には、どんなことに対しても受験することなくベストを尽くす旭東精神「スマレ ガンバレ」と書きました。

親としては、これから頑張りに応援することしかできませんが、受け取った生徒たちの写真を見ると、受験に向けての決意が表れたとてもいい笑顔がたくさん見られ、うれしい気持ちになりました。

スマレ ガンバレ 受験生!!



Q

A Q

A Q

オープンキャンパスには行きましたか？

例年は7月に3年生の保護者を対象として、OB父母を交えた「保護者受講座談会」を開催しており、その内容を広報紙直上に掲載して受験に向けた情報を提供していました。しかし今年度は座談会が中止となつたため、過去の座談会の情報を抜粋し掲載いたします。

大学受験

Q & A

教えてー

志望校を決めきれない子に対する親の役割は？

- ・相談されたら一緒に考える。
- ・オープンキャンパスに行き、将来的のビジョンと一緒に考える。
- ・最終的に決めるのは本人なので、あまり多く「口出ししないようにした。
- ・何を選択しても応援する味方でいるという気持ちで接していた。
- ・本人が悩んでいたのは学費の心配、なんとかなると伝えたらすぐに決めた。
- ・浪人可能なのが親からはつきり話してくれたほうが多いと言われた。行きたい入学者の成績がギリギリだったので。

模試の結果が悪くても信じて待つていいのか？

行ってきました！／ 東高購買情報

売店のぞき見隊



保護者の皆様、毎日のお弁当作りお疲れさまでしたまにはちょっとお休みしたいなーと思うたりする方もいるのですが？そんな時の強い味方！学校元店！どのようなものがあるか気になりませんか？そこで今回は元店に取材に行つてきました。

元店は11時半の中休みから販売を開始します。お弁当はおにぎりを合わせ20種類ほど、パン類は15～20種類。お弁当は先生方が購入することもあるやうなので、なかなかの争奪戦かもしれません。そして、うつかり箸を忘れた人も安心ください、割り箸が5円で購入できます！

小腹が空いた時のお菓子やスイーツも充実のラインナップでした。友達のお誕生日プレゼントにお菓子を購入する人もいるみたいですよ～。コロナの休校期間から、納入業者が変更になったことで商品の種類が増え、利用する生徒も増えたようです。

売れ筋 ランキング

1位 おにぎり

2位 焼きそば

3位 115円シリーズ

4位 団子 5位 日替わり弁当

セコマで売っている
小さいパスタや焼きそばのシリーズ



店員さんの声

低価格のものが売っています、お弁当だと高額なので高校生には手が出にくいようです、お小遣いで買ったりすることもあるのかな？と思いました。



A Q

住宅はいつ探したか？

- ・受験に同伴したのでその時に探した。
- ・合格したら大学生協から物件情報がたくさん送られてきた。
- ・合格してからだと忙ただしいので、大学生協のホームページを前にチェックした。
- ・大抵の物件は結果が出ていても仮予約が可能、キャンセルもできる。

A Q

受験生の親としてどう支え接するべきか？
気をつける点はなにか？

- ・いつも通りを心がける。一番不必要なのは本人なので家ではリラックスさせてあげたかった。
 - ・人丈大か心配になつても親が焦らないように、口を出しそぎないよう在我意した。忍耐の時、家庭の口がギヤギスしないよう普段通り、受験生だからと特別扱いはしないで冷静に見守る。
 - ・体制管理、風邪予防。予防接種は家族ぐるみで受けれる。
- ・模試（口述まで）はあくまで口頭であり、その後の頑張り次第。東高生には伸びしろがある！最後の頑張りができるはず！しかし夏休みが勝負のは僅か。
・E判定でも現役で入った、夏後まで詰めないのが人間事。A判定でも落ちる子は落ちる、あくまでE判定は口元。直前まで伸びる子は伸びる。

学年委員会の役員活動報告

1学年



1学年委員長
斎藤 一恵

今年度の役員が保護を合わせたのは、なんと7月に入つてからでした。活動テーマを「旭東しO.S.E.」私たち笑顔はしげる応援団」とし、新型コロナの感染状況に合わせながら1学年として出来ることは何か、リモートでの記し合いを重ねました。先生を交えながら検討し、心に残ることをしてあげたいという思いから、旭東OBである伊勢昇平さんを招いた講演会を1月に開催することができました。市内の急激なコロナ感染者の増加で開催が心配されましたが、保護者の参加を断念し生徒のみでの開催となりました。

慣例の懇親会が開催できず、とても残念な思いが残っていましたが、諸先生方に全面的なご協力を頂き、学校生活風景のスライドショーを作成していました。12月の保護者懇談会で来校した保護者に子供達の様子を覗いてもらうことができました。子供達にとっては、楽しみにしていましたのである学校行事が軒並み中止となり、それによって保護者が学校に足を運ぶ機会がない異例の年になりました。役員も7月の頃合わせ以降、一度も集まることができない活動となり、保護者の皆様には役員の活動状況の見えない1年間になってしましましたことをお詫び申し上げます。本年度は、保護者・学校・生徒の笑顔の見えるPTA活動ができる生活に戻る事を願うと同時に多くの皆様のご参加・ご協力を三しくお願いいたします。

去年から続くコロナ禍の中、新しい生活様式が提唱され、「三密回避、手指消毒、マスク着用、換気、体温測定」などを我々は徹底しています。その状況の中で一番にストレスを感じているのは子供達です。それを踏まえ、我々は2学年のテーマである「とにかく楽しく笑顔で令和」を一同に会することなく実現化するための方策を模索しました。

例年行っている保護者と先生方との懇親会の目的は、先生達との交流やスライドショーをとおして、学校での子供達の様子を垣間見ることができます。しかし、今年は開催が中止となりました。懇親会で見せていただけた走った動画を、先生方の御厚意でYouTubeにアップして頂きました。

3学年委員会としましては、例年行われていた「受験のための情報交換会」及び「総決起集会」は一同が集まる会としての開催は難しいとの判断により、今年は開催できませんでした。そこで、受験を控えた親としての不安や疑問などを解決すべく、すでに受験を経験された保護者の方々から幅広い経験談のアンケート回答を頂き、回答集として配布しました。

子供達には健筆を祈る思いで、受験で使える鉛筆と消しゴムを手渡全員に贈呈しました。子供達にとっては、最後にやり残した高校で活がいっぱいあつた一年だったと思います。でもこれから長い人生において、中島みゆきさんの歌にある「あんな時代もあつたねときど笑って話せるわ♪」と振り返ることができる将来が必ずくることを願つてやみません。

短い3年間でしたが、保護者及び教職員の皆様、そして卒業後も御協力頂いた保護者の皆様方に感謝します。そしていつも子供達の頑張る姿を誇らしく見守っています。

2学年



2学年委員長
嵯城 俊明

3学年



3学年委員長
北岸 睦



生活委員会活動報告



**生活委員長
上田 俊枝**

の影響で学校祭が中止になり、委員会「T.O.N.Cafe」の運営がなくなり、「東京人懇親会」も中止になりました。

何かの形で子供達に役立つものを贈りたいと想べ、活動費で各教室に扇風機を購入し、設置しました。夏の暑さ対策、また涼気に活用できて喜んでいただけたようでした。ご協力いただきました先生方、委員会の皆様、本部役員の皆様、ありがとうございました。

来年は、学校祭、「東京大懇親会」が開催できるよう願い、また生徒委員会の活動に皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

しかし、コロナ

今年度の生活委員会は、「学年の壁を越えてPTA活動を楽しみましょう」を活動目標としました。

教養委員会の活動



**教養委員長
矢萩 恵**

今年度の教養委員会は、「知る・感じる・伝える」教養講座」を目標に、教養委員自身が楽しんで準備し、参加者に日々の生活をより豊かなものにするヒントやきっかけを提供する教養講座を開催すべく、7月から活動を始めました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況をにらみながら、感染リスクを考え、一司に会する講座は実施しないことにしましました。感染リスクのない方法で実施しようと、オンライン講座の開催を検討しましたが、教養委員会で試してみた結果、慣れていないと参加が難しいという結論に達し、断念しました。

今年度は、講座は開催できませんでしたが、教養委員みんなで考え、悩み、実際に試してみたことは、来年度に引き継いでいける成果だと思っています。来年度は、状況が落ち着いて、教養講座が開催できることを願っています。

今年度の教養委員会は、「知る・感じる・伝える」教養講座」を目標に、教養委員自身が楽しんで準備し、参加者に日々の生活をより豊かなものにするヒントやきっかけを提供する教養講座を開催すべく、7月から活動を始めました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況をにらみながら、感染リスクを考え、一司に会する講座は実施しないことにしましました。感染リスクのない方法で実施しようと、オンライン講座の開催を検討しましたが、教養委員会で試してみた結果、慣れていないと参加が難しいという結論に達し、断念しました。

今年度は、講座は開催できませんでしたが、教養委員みんなで考え、悩み、実際に試してみたことは、来年度に引き継いでいける成果だと思っています。来年度は、状況が落ち着いて、教養講座が開催できることを願っています。

定時制からの風

4月から12月までの授業や
行事を紹介します

4月8日(水) ①コロナ禍での学校生活(入学式)

今年度17名の新入生を迎えるました。3、4年後の卒業を目指して頑張っていきましょう。



4月10日(金) ②コロナ禍での学校生活(対面式)

牛歩会執行部が1年間の学校生活の様子を、スライドを交えて紹介したり、代表者がクラスや部活動の紹介をしたりと和やかな雰囲気の中で行われました。



6月25日(木) ③コロナ禍での学校生活(生徒総会)

4時間目に前期生徒総会が行われました。今年度の活動目標、今和元年度の会計決算報告と今年度の会計予算案が決まりました。



8月24日(月) ④交通安全講話

日本自動車連盟旭川支部の方を講師としてお招きし、交通安全講話をいただきました。実際の事故の映像や、事故を起こさないためのお話などをしていただき、交通安全に対する意識が高まりました。



8月28日(金) ⑤二十歳前飲酒防止教室

この日は、旭川酒販協同組合の今井明信さんをお招きして、若年者の飲酒の弊害をお話していただきました。またお酒に「強い」「弱い」がわかるアルコールパップテストも実施し自分の体質も知ることができました。



9月10日(木) ⑥生活体験発表大会

「第64回道北地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表人会兼全道大会予選会」が旭川市大通クリスタルホールで行われました。本校の代表に選ばれた2名は、NHK優秀賞と努力賞を受賞しました。放課後、一生懸命に練習した成果が出て、堂々とした発表でした。素晴らしい発表を聞いて、心が熱くなりました。



10月8日(木) ⑦後期生徒総会

新生徒会執行部の最初の仕事となる、後期生徒総会を開催しました。新生徒会長の挨拶に始まり、今年度の活動や部活動の報告などを进行了。始めは緊張していた牛歩会執行部も、次第に慣れスムーズな議事進行でした。話を聞いている生徒たちも落ち着いた雰囲気で、和やかな生徒総会でした。



11月10日(火) 保健講話

今年度の保健講話は「一次救命処置」の実習を、旭川市消防本部南消防署神楽出張所の隊員4名のご協力得て、体育館で行いました。今回は新型コロナウイルス感染症予防の為に、実際に一次救命を体験してもらうことは出来ませんでしたが、隊員の方々の迫力ある実技を見学することができました。



11月25日(水) ⑨薬物乱用防止教室・防犯教室

薬物乱用防止教室・防犯教室を実施しました。今年度は、旭川中央警察署生活安全課の方にお越しいただき、薬物の基本的な知識から、薬物乱用の恐ろしさを講話や映像を使って教えていただきました。また、防犯教室として「歩きスマホ」の危険性なども伝えていただきました。生徒達は真剣なまなざしで講話を聞き、謝辞では薬物に手を染めないことを誓っていました。



10月15日(木)・16日(金) ⑩2学年宿泊研修(ネイバーリー深川)

2学年の宿泊研修を行いました。1日目は、旭山動物園を見学。あいにくの雨でしたが、たくさんの動物を見て、心が癒やされたようです。その後、ネイバーリー深川に移動し、レクリエーション。バトングやバドミントンをして交流しました。2日目は、プラ板作り。生徒達は、思い思いの絵を描き、きれいなキーホルダーを作成しました。この2日間、牛歩同士の交流を深め、まりのある研修ができました。



令和2年度

教職員紹介

★印は主任および部長

氏名 クラス

①教科 ②分掌 ③部活動・同好会

校長 小林為五郎(国語)

全日制課程 教頭 斎藤 学(地歴・公民)

3学年

1学年		
渡部 真紀 ★1学年 ①家庭 ②進路指導 ③書道・茶道・漫画・アニメ	野矢有希子 1年5組担任 ①★保健体育 ②生徒指導 ③ソフトテニス	
深山 尚仙 1年1組担任 ①理科 ②教務 ③テニス	齋藤 宏臣 1年5組副担任 ①地歴・公民 ②生徒指導 ③野球	
大屋 泰宏 1年1組副担任 ①理科 ②進路指導 ③新聞・放送	吉田 誠 1年6組担任 ①国語 ②保健相談 ③サッカー	
黒田 執未 1年2組担任 ①英語 ②教務 ③バドミントン	山下 元 1年6組副担任 ①英語 ②給粉 ③ハンドボール	
畠田 一茂 1年2組副担任 ①理科 ②教務 ③化学・天文・写真	栗川 耕 1学年付 ①英語／図書教諭 ②進路指導 ③ダンス	
飯田 一三 1年3組担任 ①地歴・公民 ②進路指導 ③山岳	柴田 朝幸 1学年付 ①国語 ②★教務 ③バスケットボール	
菊田 茜 1年3組副担任 ①★数学 ②教務 ③音楽	宮澤紀久子 1学年付 ①英語教諭 ②保健相談 ③書道・茶道・漫画	
近藤 誠 1年4組担任 ①数学 ②総務 ③野球・応援団	中山 正幸 3年4組担任 ①保健体育 ②生徒指導 ③陸上	
石尾 浩一 1年4組副担任 ①保健体育 ②★生徒指導 ③サッカー	高子 和雄 3年4組副担任 ①英語 ②総務 ③棋棋・囲碁・英語	

2学年		
松井 恵一 主幹教諭★2学年 ①地歴・公民 ②進路指導 ③書道・文芸・美術・工芸・バレー	佐藤 優行 2年4組副担任 ①数学 ②★教務 ③野球	
森実三保子 2年1組担任 ①国語 ②総務 ③軽音楽	城 将貴 2年5組担任 ①★理科 ②教務 ③ハンドボール	
中條 恵 2年1組副担任 ①英語 ②生徒指導 ③山岳	加藤 雅則 2年5組副担任 ①国語 ②進路指導 ③弁論・文芸・美術・工芸	
森藤 祐 2年2組担任 ①★英語 ②生徒指導 ③ソフトテニス	中川 清文 2年6組担任 ①保健体育 ②教務 ③テニス	
国下 浩己 2年2組副担任 ①★情報 ②教務 ③コンピューター・クイズ研究会	佐藤 淳司 2年6組副担任 ①数学 ②教務 ③陸上	
石本 潤 2年3組担任 ①数学 ②教務 ③バスケットボール	堀江 昌昭 2年7組担任 ①理科 ②進路指導 ③放送	
田嶺 優治 2年3組副担任 ①★地歴・公民 ②生徒指導 ③剣道	斎藤 俊秀 2年7組副担任 ①英語 ②生徒指導	
大内由貴恵 2年4組担任 ①国語 ②保健相談 ③音楽	岡山紗和子 2年学年付 ①保健相談 ②新規・群音楽	
	Melissa Jackson 2年学年付 ①ALT	

宮野 優二 ★3年1組担任 ①数学 ②進路指導 ③卓球	上口 徹也 3年5組副担任 ①理科 ②教務 ③吹奏楽
千葉 一彦 3年1組副担任 ①★芸術(音楽) ②生徒指導 ③吹奏楽	蜂谷 健吾 3年6組担任 ①数学 ②進路指導 ③バレーボール
綾 如永 3年2組担任 ①地歴・公民 ②生徒指導 ③テニス・ラグビー	鶴沼 尚 3年6組副担任 ①国語 ②教務 ③英語・工芸
原 徳之 3年2組副担任 ①英語 ②教務 ③剣道	澤田 大輝 3年7組担任 ①英語 ②教務 ③将棋・囲碁・英語
山根有希子 3年3組担任 ①国語 ②保健相談 ③卓球	伊與田浩紀 3年7組副担任 ①理科 ②総務 ③ラグビー
五十嵐友太郎 3年3組副担任 ①地歴・公民 ②進路指導 ③バスケットボール	小林 英樹 3年学年付 ①理科 ②★保健相談 ③化学・天文・写真
中山 正幸 3年4組担任 ①保健体育 ②生徒指導 ③陸上	花尻 健明 3年学年付 ①数学 ②★進路指導 ③バスケットボール・ソフトテニス
高子 和雄 3年4組副担任 ①英語 ②総務 ③棋棋・囲碁・英語	宮慶 泰子 ①指導実習助手 ②総務 ③バドミントン
仲俣 薫 3年5組担任 ①国語／英語(書道) ②教務 ③書道・柔道道・漫画・アニメ	高橋龍之介 3年6組副担任 ①国語 ②教務 ③文芸・美術・弁論

時間講師		
加賀 满	松橋 昌巳	齋藤 建昭
①数学		
①保健体育	①芸術(美術)	村中 典彰
①地歴・公民	①地歴	能代 時矢
定時制課程		
教頭 小林 茂広		
加藤 効	田口由理香	
1年担任	秀穂教諭(准体)	
①地歴・公民	②生徒指導 ③手話	
①保健体育		
水本 朔	東海林翼代	
1年副担任	基謙教諭(准体代答)	
①理科	②生徒指導 ③手話	
②総務		
近藤 隆史	大道 霞子	
2年担任	寺門主任主任	
①数学	②教務 ③写真	
③生徒		
西中 利志	下川 夏実	
2年副担任	給食調理員	
①保健体育		
②生徒指導部長		
③バスケット		
佐藤 志津	菊地みどり	
3年担任	給食調理員	
①家庭		
②生徒指導		
③バスケット		
村上恵美子	岡部 裕子	
4年担任	時吉麗津	
①国語・書道	①英語	
②生徒指導		
③漫画・イラスト		
太田 優夫	吉田 祥子	
3・4年副担任	時間講師	
①地歴・情報・商業		
②教務部長		
③新聞		

令和2年度を振り返つて

PTA会長 村井 炳敦



令和2年の流行語大賞は「鬼滅の刃」ではなく「3密」だった。一年前の卒業式、私は祝辞を述べるために登壇した。保護者も在校生もない体育館、とんでもなく寂しかった。まさかこの状態が一年、いやまだこれからも続くとは。

令和2年度はまさに「コロナ年度」となってしまった。PTA活動も予定していたものは全てが中止となつた。そのため支出する予定だったPTA活動費で各教室に扇風機、生徒たちに文房具などを購入させていただいた。

学校祭が中止、高体連・高文連の試合大会が中止など、一生の思い出になる可能性のあったことが無くなるという黒虹事態。特に3年生には今までに味わった事のない喪失感であったかもしれない。3月の2年生の見学旅行はどうなるのか?この原稿を書いているのは全国的に旭川が有名になってしまった12月で心配でならない。

ウイズ(W-I-t-H)コロナという言葉がある。新型コロナウイルス感染症の世界的流行後の「コロナとの共存・共生を指すものか。私はこの「ウイズコロナ」という言葉が嫌いだ。我々からコロナに寄り添うようやく何かコロナに負けた気がするからだ。しかし既にこうした状況における新しい生活様式も生まれてきている。さらに新型コロナウイルス感染症によって変化した今後はどうなつてしまふのか。「コロナとうまく付き合っていくしかないのか。

今まで誰も経験したことがないこの状況、誰も正しい答えなど出せない。そんな中でも小林校長先生はじめ教職員の皆さんは子どもだけではなく、我々親のためにも多くのことを検討し決断し実行してくれた。またこの状況下に何か少しでも子どもたちにしてあげたいと考えていたPTA各委員会メンバーと一緒に悩んでくれた先生たちには本当に感謝しかない。

この1年コロナのニュースを聞かない日はなかった。何となく落ち差が「イライラ」とする日々の中、我が子の覚悟を決めたかのように正々堂々と生きる様は頼もしかった。と感じた方は私以外にもいたでしょう。東高生は凄いよ。

令和3年の流行語大賞は綺麗で愉快で清々しいものになるはずです。皆さんお楽しみに。



PTA活動を広く知らせ、親しんでもらおうと始まった「PTAだより」も、創刊されて10年目の記念の年を迎えました。(平成27年から「天空まどか」に名称変更)

本来ならば19号・20号を発行予定でしたが、今

年度はコロナ禍の影響により学校行事・PTA活動の全てが中止を余儀なくされ、本来の広報誌としてのがたちで発行することができませんでした。今回の広報誌では、役員活動が行えない中での各委員の努力や工夫が読み取れたのではないでしょうか。本来なら掲載しないような商店情報も、少しでも学校生活が垣間見られるきっかけになればと思い紹介してみました。

寄稿して頂いた方々、7月の顔合わせ以来一度も集まることができなかつた広報委員の皆さんには、しーNEグループ内での原稿チエック作業へのご協力により無事に発行できたことを感謝いたしました。

編集後記



広報委員長
佐藤 麻里子

